

22年連続黒字計上

キャンプ イン海山 2021年度決算と利用実績

A black and white photograph showing a parking area next to a body of water. Several cars are parked along the edge, and a few people are walking or standing near the vehicles. The background features large, rocky mountains.

オートキャンプ客で盛況のキャンプイン海山（紀北町便ノ山で）

「北町は便り山の町
営オートキャンプ場
「キャンプイン海山」
の2021年度収支決
算と利用実績を公表し
た。

間の天候不良の影響を受け、コテージとキャンプサイトの利用者が売り上げとも2年連続で前年度を下回ったが、下落は小幅にとどまりました。

使用料など売上収入は29万円(0・5%)減の5536万円、支出は15万円(0・3%)増の4557万円。差し引き979万円の黒字で、前年度(1024万円)に比べ4・4%の減。

人 繁忙期の8月間
(26日間営業)は盆休み
間の悪天と9月の臨時休業が重なり、利用客は前年度に比べ531人
0人(51・7%)減となり落ち込んだが、大型連休を挟んだ4ヶ月は、
5月は、26日間臨時休業した前年度に比べ1人増加した。

オリエンタルが、2年で経過し、施設の老朽化で修繕箇所が増加。21年度は林間サイトの修繕や施設内の木橋を充てた。

ヤングを楽しむ人々が増えて、指定管理者の営業努力で家族連れを中心として、リピーターも定着している。指定管理者は、連携して銚子川の魅力づくりと情報発信に努めたい」として、

使用料など売上収入は29万円(0・5%)減の5536万円、支出は15万円(0・3%)増の4557万円。差し引き979万円の黒字で、前年度(1022万円)に比べ4・4%の減。

新型コロナによる国際緊急事態宣言を受け、8月下旬から1ヶ月以上に及ぶ臨時休業(8月27日～9月30日)で売り上げは前年同程度を少し下回ったが、ランニングコストの削減で00年度から22年連続の黒字を達成した。利益の最高額は18年度の1207万円。

月別の利用客は8人が最も多い4952人、次いで7月4706人、5月2042

人
繁忙期の8月間の業績は益々伸び、26日間営業は益々伸びた。間の悪天と9月の臨時休業が重なり、利用客は前年度に比べ5310人(51・7%)減となり、大きく落ち込んだが、大型連休を挟んだ4ヶ月は、26日間臨時休業した前年度に比べ、1.1倍強の3353人。例年利用客が少ない3月の閑散期もコロナ禍のキャッシング人気が定着し、前年度に比べ329人(5・4%)増の6467人と伸びた。

オーリーインから2年が経過し、施設の老朽化で修繕箇所が増加。21年度は林間サイトの修理や施設内の木橋を整修、工事費630万円は前年度の町収益分を充てた。

キャンプイン海山は1998年にオーリーイン。2007年度から町の指定管理であると企画室に運営を委託している。銚子川沿いのオートキャンプ場は敷地3万5千平方㍍に管理棟、コテージ5棟、キャンプサイト20区画（リバーサイト40、林間サイト30）のほか、炭火焼きハウステンボスや炊事棟、トイレ棟、木工アート広場、芝生広場などがある。同々画舎は正社員3人と部

サンくを楽しむ人が増えて、指定管理者の営業努力で家族連れを中心とした利用者が増加している。指定管理者は、内閣連携して銚子川の魅力づくりと情報発信に努めたい」としている。

円、報償費1462万円（前年度比1・4%減）、備品購入費103万円、需用費や役務費54万円など。報償費は収入が目標額3145万円を超える額の70%を同法人に還元して

「町商工観光課では、
「21年度も新型コロナ
の影響で利用者、壟上額とも前年度を下回
ったが、コロナ禍のア
ウトドアブームや鎌子
川の知名度アップでソ
ロキャンプや冬場のキ